

只見高校・卒業式

県立只見高校の卒業式は3月1日に行われ、32人（内山村教育留学生4人）が卒業を迎えました。式では、伊藤靖隆校長から卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。在校生を代表し、新國夢萌さんが卒業生に送辞を送りました。卒業生を代表し小杉美菜さんが家族や先生、後輩、そして同級生に感謝を伝えました。

また、卒業式前日には山村教育留学生の送別式が行われ、卒業を迎えた4人が只見町での3年間を通して感じたことや、家族・友人・寮関係者などへの感謝を述べました。

▲卒業おめでとうの言葉



▲卒業を迎えた山村教育留学生と見送る在校生で記念撮影をしました



感謝の心と新たな希望を胸に学び舎を巣立つ

3月、町内の高校・中学校・各小学校の卒業式と各保育所の満了式が行われ、子どもたちが学び舎などを巣立ちました。校長式辞や卒業生代表答辞では、子どもたちが思い出を振り返り涙する姿も見られました。また子どもたちは、家族や先生、お世話になった人に感謝の思いを伝え、恩師や仲間、学び舎に別れを告げました。



▲答辞を述べる山内さん

只見中学校・卒業式

只見中学校の卒業式が3月13日に行われ、25人が学び舎に別れを告げました。式では、伊藤校長から激励の言葉とともに全員に卒業証書が手渡され、その後渡部悠希さんが在校生を代表して送辞を送りました。卒業生代表の答辞は、山内丈大さんが「1人では成長することはできませんでした。たくさんの方のおかげで卒業式を迎えることができました」と感謝の気持ちを述べました。



▲卒業式を迎えた生徒たち



▲卒業証書を受け取る生徒



▲明和小学校卒業生の皆さん

小学校・卒業式

3月21日、町内各小学校の卒業式が行われ、只見小3人・朝日小7人・明和小4人がそれぞれ卒業を迎えました。

明和小では、卒業生全員が先生から卒業証書を受け取り、中学校生活の目標や将来の夢などを発表しました。その後、1人ずつ家族に花を手渡し、感謝の言葉を伝えました。卒業生の別れの言葉では、6年間の思い出とともに後輩や先生、保護者に感謝の言葉が述べられました。



▶朝日小学校卒業生のみなさん



▶只見小学校卒業生のみなさん

令和6年度

卒業式・満了式

保育所・満了式

3月25日、町内各保育所の満了式が行われ、只見保育所6人・朝日保育所8人・明和保育所3人の園児がそれぞれ満了となりました。

証書を受け取った園児たちが保護者に向けて「パパ、ママ、いつも楽しく遊んでくれてありがとう！」など感謝の思いを伝えました。最後は、花束を手に1人ずつ立派に退場し、保護者の皆さんが子どもたちの成長を肌で感じる満了式となりました。



▲只見保育所満了児のみなさん



▶明和保育所満了児のみなさん



▶朝日保育所満了児のみなさん